

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

令和2年 1月～ 3月

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 豊明市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
所管課	豊明市健康長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人人体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	管理2人体制	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	ボイラーや看護・介護の有資格者を配置	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	業務日誌等を作成し管理している	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	マニュアル作成済み	
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	新型コロナ感染拡大防止のため3/10から休館となり利用者数減少	A	1月は、作品展を実施し来館者数が増加したが、新型コロナ感染拡大防止策実施後は減少	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A		
	【保守点検並びに清掃業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A		
	定期的に清掃、除草、剪定等は行われているか	A	会館周囲の除草をし美化に努めている	A		
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	感染症予防の啓発ポスター掲示	A	感染症予防のための手洗い勧奨等、ポスター掲示を確認	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	1/31トイレ洗剤入れ修繕 2/17防災カーペット張替	A	ファイルを作成し管理している	
	備品は適切に管理しているか	A		A	全ての備品について台帳との照らし合わせを実施中	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A	台風19号の影響により取りやめとした作品展を1/21～1/30、3グループに分け展示し、1/30表彰式を実施。	A		
	自主事業は適切に実施されたか	A	2/1大学生による落語寄席を開催し38名参加あり。 3/3認知症サポーター養成講座は、新型コロナ感染拡大防止のため中止。	A		
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	鍵付きの書庫で管理している	
	【①に係る指定管理者の自己評価】 台風により中止となった作品展を老人福祉センター会場にて実施し、多数の来場者が来てくれ、老人福祉センターを広く知ってもらう機会となった。新型コロナ感染拡大防止として、2/26～講座教室の開催・らくらす事業・きずな室における健康長寿課介護予防事業が中止となり、3/10～老人福祉センター休館とした。					
	【①に係る施設所管課の評価】 業務日誌や出納簿の作成、利用者への注意喚起等、適切に管理運営されています。 延期となった作品展について、速やかに関係団体と調整し、多数の来場者に来ていただくイベントとして成果を上げていただきました。 新型コロナウィルス感染拡大防止下においては、利用者の検温実施等の対策を検討し適切に対応いただきました。					
					区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A	12月に実施し、2月にも実施予定であったが、新型コロナの影響で実施できず
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	福祉体育館全体の管理として清掃員が清掃を実施
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	困りごと相談窓口を開設し利用者の生活相談に応じている	A	月1回相談窓口を開設	A	
	健康啓発にて来館者の熱中症予防や感染症予防ができていますか	A	感染症注意喚起の掲示	A	感染症拡大防止策として検温等体調確認も実施
	福祉団体等の関係機関と連携協力し、利用者地域社会が協働できる事業を実施している	A	県内の大学の協力を得てイベントを実施	A	
	HPIによる広報・PR活動により利用者の増加	A	本会HP内に老人福祉センター情報を掲載	A	
	【②に係る指定管理者の自己評価】 前事業所の職員を継続雇用でき、平常どおり利用者への対応ができています。 自主事業として、他機関と連携協力しイベントを実施。新型コロナ感染拡大防止のため3月企画は中止。 物販1~3月売上件数(コピー白黒238件、コピーカラー10件、名札10件)				
【②に係る施設所管課の評価】 日々の業務の中で来館者の意見等を聴取し運営に反映されていますが、予定されていたアンケートが感染症防止策の実施に伴い中止となっています。今後の状況を見ながら、令和2年度の実施を計画してください。 自主事業は大学と連携して来館者が楽しめる内容を実施されています。今後も関係機関と協力して高齢者の方が来館したくなる施設となるようご検討願います。 利用者の安全・安心のための感染症拡大防止策を実行いただいています。					区分評価 A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B		B	節約実施
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	
	経理処理は適正に行われているか	A		A	出納簿を確認
	収入増加のための取組がなされているか	A	前事業所よりの物販を継続カラーコピーを導入	A	コピー、タオル、名札に加えコップや靴袋を検討中
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営を行うことができます。 新型コロナ拡大防止のための各種事業中止及び休館について、同好会サークル等の代表者および講座教室の講師受講者へ電話連絡対応をした。				
【③に係る施設所管課の評価】 収入増加のための取組項目として、感染症予防や災害時の備えの観点から、物販内容を検討いただいています。					区分評価 B

【項目評価】

- S (優良) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A (良好) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B (課題あり) : 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C (要改善) : 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S (優良) : 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A (良好) : 項目評価が全てA以上。
- B (課題あり) : 項目評価にBがある。
- C (要改善) : 項目評価にCがある。